

教育学研究科(修士課程)

●研究科の教育理念と教育目的

本研究科は、学士課程で培った資質能力を基礎とし、高度な実践力をもち、自己の使命と責任とを自覚し、自律的に社会に貢献する専門的職業人の育成を使命としています。そのため、学生は、学校に対する社会のニーズと自己の学習課題・研究課題を意識しつつ教育及び専門分野に関して高度な専門的知識を習得し、それをもとに教育をめぐる現代的諸課題への対応方策を適切に考え、高い技能と豊かな表現力をもってそれを実践する力を培います。

●研究科のディプロマ・ポリシー(学位授与の方針、修了時必ず身につける能力)

＜態度＞

1. 高度な実践力をもった専門的職業人として、自己の使命と責任とを自覚し、自律的に社会に貢献することができる。

＜関心・意欲＞

2. 学校に対する社会のニーズと自己の学習課題・研究課題を明確に意識し、実践を省察しつつ先導的に学習し研究することができる。

＜知識・理解＞

3. 教育及び専門分野に関して高度な専門的知識を習得している。

＜思考・判断＞

4. 教育をめぐる現代的諸課題について、幅広く専門的な知見をもとに、その対応方策を適切に考えることができる。

＜技能・表現＞

5. 教育にかかわる高い技能と豊かな表現力を身につけ、高度な実践力をもって教育活動に取り組むことができる。

●研究科のアドミッション・ポリシー(学生受け入れの方針、入学時に問われる能力)

＜態度＞

1. 高度な実践力をもった専門的職業人として、自律的に社会に貢献したいという態度を有している。

＜関心・意欲＞

2. 学校等に対する社会のニーズを踏まえ、自己の学習課題・研究課題を明確に意識し、主体的にそれらに取り組もうとする意欲を有している。

＜知識・理解＞

3. 教育及び専門領域の内容について、学士課程卒業相当の知識及び研究方法を身につけてい

る。

＜思考・判断＞

4. 教育をめぐる現代的諸課題について、専門的な知見をもとに、その対応方策を体系的に考えることができる。

＜技能・表現＞

5. 教育活動に必要とされる学士課程卒業相当の技能と表現力を身につけている。